

# 第15回 定時株主総会

2015年6月11日

株式会社 ドリームインキュベータ

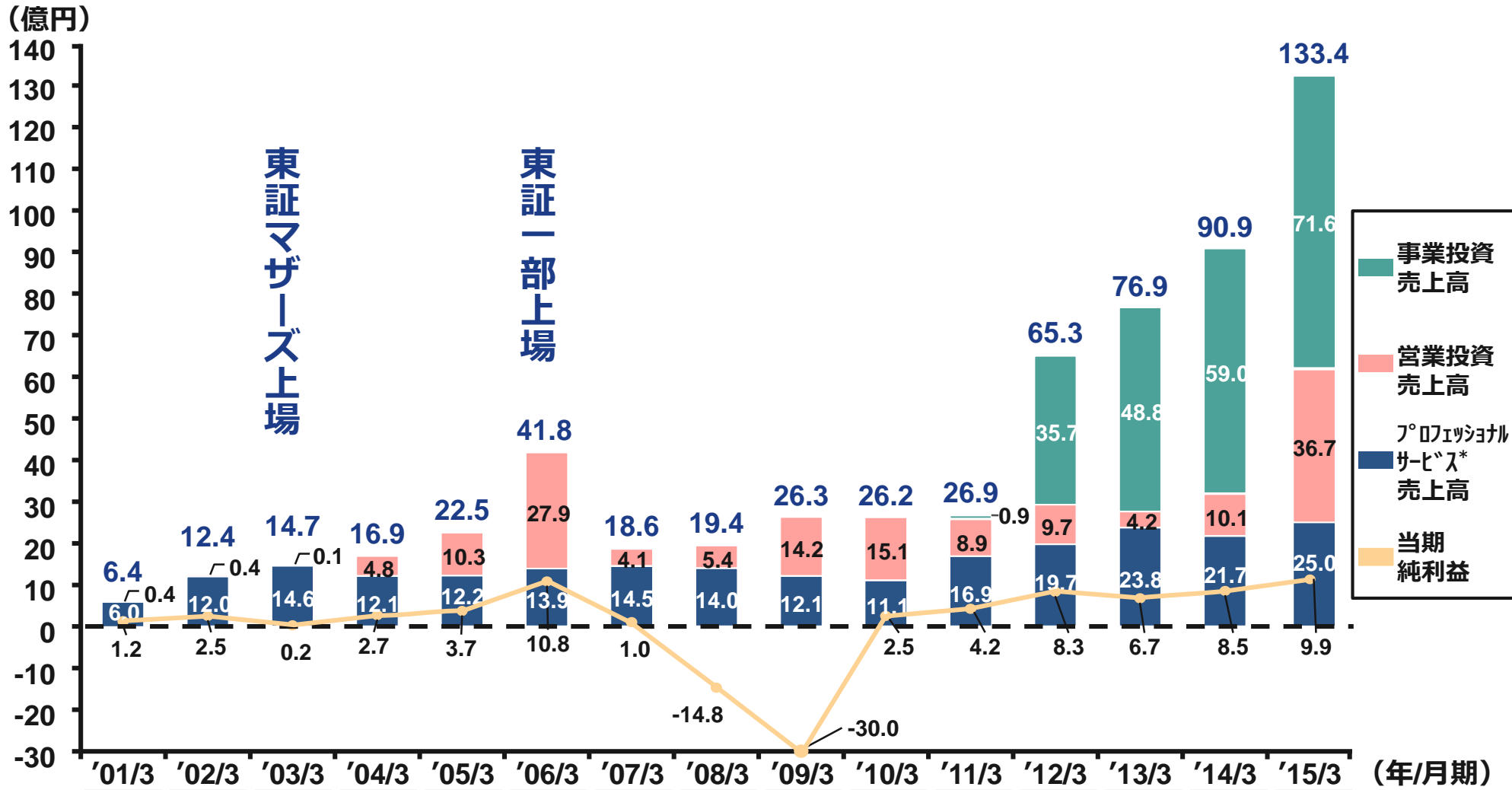
(証券コード 4310)

The logo consists of the letters 'DI' in a white, serif font, centered within a dark blue square background.

DI

# 連結PL推移

売上高/当期純利益



連結人員数 28 42 44 55 51 58 58 69 70 62 184 225 264 304 361 (名)

子会社増  
 ハトナム  
 中国 シンガポール  
 リバリュート GTC  
 アイハット  
 DIRMケ  
 ティング

\* プロフェッショナルサービス事業には、コンサルティングの他、FA、教育を含む

# 保険業法第113条繰延資産一括償却の影響

	2014年3月期	2015年3月期	
		決算数値	113条影響除き
経常利益	11.0億円	13.7億円 (+25%)	30.4億円 (+176%)
当期純利益	8.5億円	9.9億円 (+16%)	20.8億円 (+110%)

# 2015年3月期 連結B/S

2014年3月末  
(総資産：195億円)



内IPET少数株主  
持分6億円

## 純資産 増減内訳

● SO行使	+2.3億円
● 当期純利益	+9.9億円
● 配当金支払	△2.5億円
● 自己株取得	△4.9億円
● 包括利益	△32.6億円
● その他	△1.0億円
<b>合計</b>	<b>△28.9億円</b>

2015年3月末  
(総資産：157億円)



内、株式売却未収入金8億円

内IPET少数株主  
持分6億円

注：金額の表示単位未満は切り捨て

# 今後の方向性： ビジネスプロデュースを進化拡大

Create New Industries, Vitalize the World  
(新しい産業を創り、世界を元気にする)



## ビジネスプロデュース

### プロフェッショナルサービス

- 戦略コンサルティング
- プロデュース支援
- M&A支援 (FA)
- 幹部育成支援

×

### 投資

- プリンシパル
- DIアジア産業ファンド

×

### 事業

- 保険
- アセットリクイデーション
- デジタルマーケティング

# ①プロフショナルサービス

## 顧客の規模

## マーケティング例

### 経常利益

### 業界\*順位（企業数\*\*）

	1位	2位	3位	4位 以下
5,000億円以上	3	1		
1,000～5,000億円	3		1	3
500～1,000億円		1		1
100～500億円	1	1	1	5
100億円未満	2	2	1	6
合計	9	5	3	15
売上高構成比 (%)	58.9	5.8	5.1	20.5

3000億円の事業を生み出す

## ビジネス プロデュース 戦略

**BUSINESS  
PRODUCE**

なぜ、御社の新規事業は大きくならないのか？

TAMAYUKI MIYAKE TAKASHI SHIMIZU  
三宅孝之・島崎 崇

数千億円規模の  
事業創造型プロジェクトを多数手掛けてきた  
ドリームインキュベータ(DI)が、  
「構想」から「実行」までの  
方法論をはじめて解説。

PHP研究所  
定価:本体1,800円(税別)

今期見通し： 15%成長

\* (株)ユーザベース「SPEEDA」の業界小分類に基づき、顧客業界を分類  
\*\* FA事業、教育事業、海外事業の顧客企業を含む（但し、非営利団体、ベンチャー、ブティック系ファームを除く）

## ②ベンチャー投資育成

### 前期の主な投資実績

(株) オフィスクレッシェンド

日本

ドラマ・映画等  
映像コンテンツ制作



Entertainment Direct  
Asia (EDA)

中国

中国における  
デジタルコンテンツ  
マネジメント・配信



日越医療機器株式会社  
(JVC)

ベトナム

医療機器卸売



ブレイカー (株)

日本

映像配信等のマルチ  
プラットフォーム



The Raine Group

米国

TMT\*にフォーカスし  
た投資銀行/VC

RAINE

上海清環環保科技  
有限公司 (STECO)

中国

環境省エネ関係  
コンサルティング

STECO  
SEIKAN TOTAL ENGINEERING CONSULTATION and OPERATION

### 当面のフォーカス分野

- デジタルメディア映像・エンタテインメント関連
- ロボティクス/AI

今期見通し： 複数社のIPO

\* テクノロジー・メディア・テレコミュニケーションズの略

# 「大企業とベンチャーの協業による事業創出」

## 大企業経営者向けセミナー

日時： 2015年 7月 1日 (水)

場所： ザ・キャピタルホテル東急

参加者： 定員100名

プログラム：

- 基調講演①：コマツ 野路國夫会長  
「コマツのグローバル経営戦略」
- 基調講演②：DI 山川隆義  
「ビジネスアーキテクチャを機軸とした戦い方とその破壊力」
- パネルディスカッション：  
「“異能” との協業から、いかにビジネスを創造するか？」  
(パネリスト)
  - コマツ 野路國夫代表取締役会長
  - 富士フイルム(株) 戸田雄三取締役常務執行役員
  - (株)ZMP 谷口恒社長
  - 米ペンシルベニア大学 Dr.Vijay Kumar\*
  - DI 山川隆義
  - DI 堀紘一 (モデレータ)



コマツ  
野路國夫  
代表取締役会長



富士フイルム  
戸田雄三  
取締役常務執行役員



ZMP  
谷口恒  
代表取締役社長



ペンシルベニア  
大学教授  
Dr.Vijay Kumar

\* ロボット工学研究者  
自律ロボットや、生物学的要素からのインスピレーションを取り入れた集団行動アルゴリズムの発表で世界的に知られている



# ③事業



(アイペット)

- 業績は想定以上の順調な伸び
  - 新規獲得、継続率ともに堅調
- 保険業法113条繰延資産を一括償却
- IPOへ向けた検討・準備を開始

20%成長



(リバリュー)

- 赤字要因：  
取引先の見極めの甘さ
  - 大規模取引を前提にした先行投資による影響
- オペレーション品質は向上

通期黒字化



(DIマーケティング)

- 2014年1月ベトナム市場参入
- 東南アジアにおける「ユーザデータを活用したデジタルマーケティング」を提供
  - SNSプロモーション
  - オンラインサーベイ

他の東南アジア諸国への展開

- 2015年4月タイ市場参入済

振り返り

今期見通し

## ④ アジアを拡充

### DI上海

- 2010年設立
- 日系企業の中国進出戦略  
コンサルティング及び実行支援

● DI東京

### DIベトナム

- 2007年設立
- ベトナム現地企業に対する  
投資/インキュベーション
- 日系企業の進出コンサル  
ティング及び実行支援

(ミャンマー)

(インド)

(タイ)

### DIマーケティング

- 2014年1月設立
- 東南アジアにおける  
「ユーザデータを活用した  
デジタルマーケティング」
- 2014年1月ベトナム市場参入
- 2015年4月タイ市場参入

### DIシンガポール

- 東南アジア各国への拠点分散  
展開に伴い、発展的に閉鎖  
予定

(インドネシア)

Dream Incubator Inc.